佐用町立図書館通信 No.111

としょかん生活

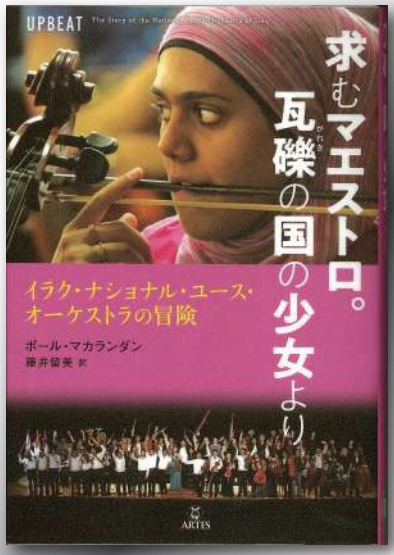
2019（令和元年）9 Sept

すべての町民の暮らしを応援します

●編集・発行／佐用町立図書館　〒679-5301 佐用郡佐用町佐用 2585 番地
Tel：0790-82-0874　Fax：0790-82-0313　E-Mail：toshokan@town.sayo.lg.jp

Book Review

図書館司書おすすめの一冊



『求むマエストロ。瓦礫の国の少女より ーイラク・ナショナル・ユース・オーケストラの冒険ー』

ポール・マカランダン／著　藤井留美／訳
アステルパブリッシング　2019年

本書は、ドイツに住むスコットランド人の著者が、イラク・ナショナル・ユース・オーケストラの結成に携わり、指揮者として活動した7年間の手記である。

2008年、帰省先のパブで、イラクに若者のオーケストラをつくるため英国人マエストロ募集という、17歳のイラク人女性が新聞に出した記事に目が釘づけになった。戦争が終わったばかりで、イラク人や文化に知識がなかったが応募した。

募集記事を出したズハルは、音楽学校で西洋文化を習っていたが、12歳のとき軍事侵略がはじまり、イラク戦争のさなかに両親を亡くす。15歳で入団したイラク国立交響楽団は大家族のようで、外で暴力の嵐がふきあれていても、そこにだけは連帯感があり、若い音楽家にも同じ経験をしてもらいたいと思うようになったという。

集まった楽員33人は、ほとんどが独学で、拍を数え、音を合わせるやり方から練習をしていく。練習場には空調がなく熱さで楽器にひずみが生じ音程が狂ったり、演奏会前日には楽器が壊れ修理するところがなく、離れた町から借りてきたりする。気温47度の夜の野外演奏会では明かりが足りず、箱いっぱいの自転車用ライトを譜面台に取り付ける。毎年オーディションを行い、足りない人数を講師や外国の演奏者で補い、演奏会へ向けて励んでいく。

厳しい生活環境の中でも新しい知識を吸収し向上心を持って学んでいく若者やスタッフの姿が丁寧に記されている。そんな楽員たちをまとめ、運営のため慣れない交渉を行いながら奔走する著者の姿に胸が熱くなる。（馬場）

9月 長月　としょかんカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2 月曜休館日	3 館内整理日	4	5 0・1歳 わらべうたとえほん 10：30～	6	7 おはなし会 14：00～
8 おはなし会 14：00～ 14：30～	9 月曜休館日	10	11	12	13	14 おはなし会 14：00～
15 おはなし会 14：00～ 14：30～	16 月曜休館日	17	18	19	20	21 おはなし会 14：00～
22 おはなし会 14：00～ 14：30～	23 月曜休館日	24	25	26	27	28 おはなし会 14：00～
29 おはなし会 14：00～ 14：30～	30 月曜休館日					

■色の日は休館日です。
開館時間／午前10時から午後6時

10月 神無月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※館内整理日による休館
9月　3日（火）
10月　1日（火）、10月31日（木）
※特別整理による休館
10月　9日（水）▶10月18日（金）

特別貸出＝貸出上限なし
9月25日（水）▶10月8日（火）
特別整理に伴い、貸出上限をなくし、3週間借りていただけます。ぜひ、ご利用ください。

◆令和元年度 図書館ものづくり講座
「はじめての きらきら☆グルーデコ」10月27日（日）開催　参加者募集！
オリジナルブローチをつくります。午前・午後とも６人先着順。詳しくは別紙チラシ

Book Review

図書館司書おすすめの一冊

◆としょかんの電話　82－0874

『 黒ねこの王子カーボネル 』

バーバラ・スレイ／作
山本まつよ／訳
岩波書店　2009 年

10 歳のロージーは、市場でおばあさんから魔法のほうきと黒ねこをに入れました。ほうきにさわると、黒ねこは、カーボネルと名のり、ねこの王国の王子だと言いました。そして、子ねこのときに魔女にさらわれ、奴隷の呪いと魔法の中でも一番手ごわい「音なしの魔法」をかけられたことを話します。ロージーは、同い年のジョンと魔法を解くために呪いをかけられた時の魔女の帽子と大釜、魔法の本を探しに出かけます。

ふたりは古道具屋のおじいさんから手がかりをもらうと、ネザリー劇団の 2 階で帽子を探し出し、貸してもらう約束を取りつけました。偶然入った喫茶店では傘立てになった大釜を見つけ、カーボネルから教わった願いの叶う「虹の魔法」で博物館のティーカップと皿を出して、主人の窮地を救いお礼に大釜をもらうことに成功します。ジョンは、ロージーと行ったお菓子屋で魔法の本を見つけ出し、ふたりは、劇団の舞台が開かれる園遊会に向かい知恵をしぼって魔法を解こうと奮闘します。

魔法のほうきで夜空を自由に飛びまわり、虹の魔法に音なしの魔法などの呪文にわくわくするとともに、カーボネルの願いが叶い猫の王国に戻ることができた結末に満足します。（水鳥）

『 ペニーさんと動物家族 』

マリー・ホール・エッツ／作・絵
松岡享子／訳
徳間書店　1998 年

夏じゅう、動物たちと畑仕事にはげんだペニーさんは、秋になり、大きく育った野菜や花、そして、自慢の動物たちを農業祭に出品することにしました。ただ、年寄り馬のリンピーだけは出さないことにしました。リンピーは、悲しいと思う一方で、足に包帯を巻いた自分は競馬馬に見えるだろうから皆に見てもらいたいし、一度でいいから競馬場を思いっきり走ってみたいと思いました。そうとは知らないペニーさんは、「入賞してたくさん賞金をもらったら、みんなで観覧車に乗ろう」と約束します。動物たちは大喜びで、特にやぎのスプロップは興奮して、角であたりをつつきまわし、誰にでも突進するありさまでした。まだ乗れるかどうかわからないよと言うリンピーに、スプロップは、夜にこっそり出かけて一番かどうか確かめると勇み、おまけにオンドリのドゥーディも一緒に行くと言い出しました。

祭の会場に着いた日の夜、スプロップとドゥーディは、テントからテントへ見て回りました。ところが、その時、はずみで展示物をめちゃくちゃにしてしまい、ペニーさんと動物たちは会場から出ていかねばならなくなってしまいました。

正直者で心優しいペニーさんとやんちゃでユーモアたっぷりの動物たちの姿が表情豊かにモノクロで描かれています。リンピーとスプロップたちの活躍で、全員観覧車に乗れる結末に思わず笑みがこぼれます。ペニーさんシリーズの2作目。（蔭木）

あそばせ隊 おはなし会

毎週土曜日／ 14：00 ～ 14：30
幼児・小学生対象

図書館 おはなし会　毎週日曜日

小さい人（5歳以上）／ 14：00 ～ 14：30
９月のおはなし
『はじめてのキャンプ』林　明子さく・え　福音館書店
大きい人（小学3年生以上）／ 14：30 ～ 15：00
９月のおはなし
「絵本または物語」

※いずれも図書館おはなしコーナー　事前申し込み不要

Infomation

アキノイサム 絵本原画 巡回展

播磨科学公園都市圏域定住自立圏連携事業の一環として、2市2町（たつの、宍粟、上郡、佐用）で、アキノイサム氏の絵本原画展を巡回開催します。日程と展示作品は次のとおり。

①9/1 ～ 14　たつの市立龍野図書館「石のししのものがたり」
②9/1 ～ 13　たつの市立御津図書館「おれは歌だおれはここを歩く」
③9/18 ～ 29 宍粟市立図書館「おれは歌だおれはここを歩く」
④来年 2/5 ～ 16　佐用町立図書館「おれは歌だおれはここを歩く」
⑤来年 3/1 ～ 15　たつの市立新宮図書館「たこなんかじゃないよ」
⑥来年 3/1 ～ 15　たつの市立揖保川図書館「プンクマインチャ」
⑦来年 3/1 ～ 15　上郡町立図書館「石のししのものがたり」

インターネットで蔵書検索・予約ができます　●https：//www.toshokan@town.sayo.lg.jp/